

『いいね!』で広げるネットワーク



フェイスブック

『facebook であなたを伝えよう!』
実行委員

井坂ひろ美さん

「これからもみの~れを
応援していきたい!」
と笑顔で話す井坂さん。

みの~れと共に生活するスタイル
Minole Life
のすすめ
No.77

秋が深まり、菊の花が見ごろを迎えています。菊は観賞用と食用があり、天ぷらや酢の物など季節限定の味が楽しめます。みの~れ周辺も落ち葉が舞い散り、冬支度がはじまりましたが、楽しい事も盛り沢山です。今回は『facebook であなたを伝えよう!』の実行委員で小美玉市堅倉地区出身の井坂ひろ美さん取材します。

元気をくれた みの~れに感謝

井坂さんはみの~れ新企画『facebook フェイスブックであなたを伝えよう!』の実行委員を務めている。

友人から「実行委員、やってみない?」と誘われ、一つ返事で引き受けたそとだ。

「私がfacebookに興味を持ったのは、プリザーブドフラワーをたくさんの方に知ってもらいたいと思ったのがきっかけ。みの~れに関わっている人たちにも知られたいので、以前からみの~れのお手伝いが出て来ればと思っていたので、今回自分も実行委員として参加できて、本当によかったと思います」と話す井坂さん。

「自己流でfacebookを始めたんですけど、もっと深くやってみよう...と勉強会に参加するようになり、ライブラリーカフェ然々を経営する阿部聡さんを今回紹介しました。自分の勉強会での経験を生かして参加者に解りやすく説明でき

るよつに心がけています。ネット上で知らない人と友達になるのは勇気がいるかもしれないですが、ちゃんとルールを守って使い方を間違えなければ友達になって新しいつながりが生まれたり、イベントの告知ができた、とても便利ですよ!」と笑顔で話してくれた。

井坂さんは子どもの頃から手先が器用で、小物作りが大好きだった。20代の頃は本を見て自己流で生花のブーケを作り、友達によくプレゼントしていたそとだ。

「職場と家の往復の毎日、ちょっと刺激がほしいと思うようになって、出会ったのがプリザーブドフラワー。たまにたま水戸で教室があることを知り、早速申し込んだんですよ。花が大好きなせいもあり、これは私の物にしたい!と思って、講師の資格を取得しました」と語る井坂さんは、震災の年の5月にみの~れの自主事業「陽たまり横丁」に出展。

「震災もあって、やるの?やらないの?とずいぶん悩んだすえ、『今、こんな状態だからみの~れを花で飾って元気に

したい』というみの~れ職員の後押しもあって、展示会をやることを決めました。震災直後の外に出られない自粛の時期で、生徒さんに声掛けしてその気になってもらうのが大変でしたが、皆さん、快く引き受けてくれて。作品も100点が集まりました。たくさん人が展示を見に来てくれて、私自身も励まされましたね」と当時を振り返った。

井坂さんが、実行委員を務めるみの~れ新企画『facebook であなたを伝えよう!』は、全5回講座として開催。現在3回目まで終了している。単発での参加も可能となっているので、ぜひ参加してみたいかどうか?

「実行委員の一人一人の気持ち一つになっていて、感じがいいですね。これからはいろいろな面で関わって、みの~れの力になれたらいいなと思います」と今回のみの~れ新企画との関わりを振り返り、優しく微笑んだ。

(藤田佐知子)